

1 ボディタイプ GPS & レーダー探知機

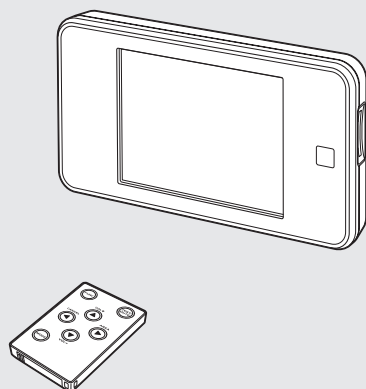
RSR20sd

取扱説明書／保証書（裏面）

12V車専用 **ダウンロード対応**

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございます。

本機は、スピード取締り機の前をもってお知らせする受信機です。



- ・レーダー波を発射しない取締り（光電管式、追尾方式など）
やステルス型取締りの場合、事前に探知できませんので、あ
らかじめご了承ください。
- ・本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねま
す。日頃からの安全運転をお心がけください。

目 次

はじめに

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部の名称とはたらき	6
取り付けかた	8
micro SD カードの出し入れ	10
リモコンについて	11
基本的な使いかた	12
表示内容	14
2D ロードイメージレーダースコープについて	17
エコドライブモニターについて	19

使いかた

レーダー編	
レーダー波受信時の動作について （レーダーアラーム）	20
レーダー波3識別（iDSP）について	21

GPS 編	
GPS 測位機能について	22
GPS51 識別について	23
警告させたい地点を登録する（マイエリア登録）	28
レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録 する（マイキャンセルエリア登録）	29

無線編	
5バンド受信機能について	30

設定編	
各種設定のしかた	32
システム設定	35
レーダー設定	37
GPS 設定	39
無線設定	47

ity.	
GPS データ更新	48
ity. MAPサービス	49
今すぐ地図表示サービス	49
地図閲覧サービス	49

その他	
取締りのミニ知識	50
故障かな？と思ったら	51
仕様	52
アフターサービスについて	53
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告

- ❌ 水をつけたり、水をかけない。また、濡れた手で操作しない…火災や感電、故障の原因となります。
- ❌ 穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない…感電や故障の原因となります。
- ❌ 機器本体および付属品を改造しない…火災や感電、故障の原因となります。
- ❌ サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理はお買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部に依頼ください。
- ❌ 煙が出ている、変な臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない…発火の恐れがあります。すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部に修理をご依頼ください。
- ❌ 12V車以外では使用しない…火災や感電、故障の原因となります。また、シガーライターソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。
- ❌ ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用して拭かない…傷んでしまいます。
- ❗ 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

●シガープラグコードについて

⚠警告

- ❌ シガープラグコードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、傷んだときは使用しない…感電やショートによる発火の原因となります。
- ❗ シガープラグコードは確実に差し込む…接触不良を起こして火災の原因となります。
- ❗ シガーライターソケットは単独で使う…タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。
- ❌ 濡れた手でシガープラグコードに触らない…火災や感電、故障の原因となります。
- ❗ シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭く…接触不良を起こして火災の原因となります。
- ❗ 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

⚠注意

- ❌ シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らない…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずコードを持たずに抜いてください。
- 🔄 お手入れの際は、シガープラグコードを抜く…感電の原因となります。

⚠警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

- ⚠ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
- ❌ この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
- ❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
- 🔗 この記号は、関連するページを示します。

●取り付けについて

⚠警告

- ❗ 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。
- ❌ 車両のバッテリーに直接接続しない…火災や感電、故障の原因となります。
- ❌ エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしていない…万一のとき動作したエアバッグで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、シガープラグコード使用時に配線が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

⚠注意

- ❗ 取り付けは確実に行う…落ちたりして、ケガの原因となります。
- ❗ 突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。

●使用について

⚠警告

- ❌ 運転中は絶対に操作しない…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。
- ❌ 急発進したり急ブレーキをかけない…安全運転上、大変危険です。また、本体などの脱落・落下などによるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。
- ❌ 医用電器機の近くでは使用しない…植え込み型心臓ペースメーカーや、その他の医用電器機に電波による影響を与える恐れがあります。

⚠注意

- ❗ 車から離れるときは、電源を切る…使用しないときは電源を切ってください。
- ❌ 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

使用上のご注意

■本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

■電波の透過率が低いガラス（金属コーティングの断熱ガラスなど）の場合、電波が受信しにくくなり、GPS 測位機能（● 22 ページ）がはたらかない場合や、取締りレーダー波の探知距離が短くなる場合があります。

表示部

- 表示部を強く押したり、衝撃を与えないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。

シガープラグコードに関する注意

- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグコードのヒューズが切れた場合は、先端キャップ（● 7 ページ）をゆるめて市販の新しいヒューズ（1A）と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグコードを抜いて、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部まで修理をご依頼ください。
- シガープラグコードの先端キャップをゆるめると、内部にヒューズとスプリングが入っています。ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

レーダーアラーム（● 20、50 ページ）に関する注意

- 走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- 前を走行している車（とくに大型車）がある場合やコーナー、坂道では、電波が遮断され、探知

距離が短くなることがあります。スピードの出しやすい下り坂では、とくにご注意ください。

- 狙い撃ちの取締り機（ステルス型取締り機）は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。（● 21 ページ）
- レーダー波を使用しない速度取締り（光電管式、追尾方式など）の場合、事前に探知できませんので、あらかじめご了承ください。（● 50 ページ）

GPS 測位機能（● 22 ページ）に関する注意

- 本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20分以上時間がかかる場合があります。
- 走行速度や距離などの表示は、GPS の電波のみで計測しています。GPS の測位状況によって、実際とは異なる場合があります。
- 車載 TV を UHF56 チャンネルに設定していると、GPS の測位できない場合があります。UHF56 チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS 受信に悪影響を与えるためです。
- 新たに設置されたオービスなど、データ登録されていないターゲットは警報できませんので、あらかじめご了承ください。
- 左右方向識別ボイス（● 27 ページ）は、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

無線 2 バンド受信機能（● 30 ページ）に関する注意

- カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本機は、受信した無線音声を聞くことができません。

- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー 2 識別（● 31 ページ）は、はたらかません。

画面表示に関する注意

- 表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- アイコン表示（● 14 ページ）は GPS の測位状況や各種設定状況により異なります。
- GPS 測位が完了するまでは、「測位情報」（● 15 ページ）を表示し、GPS 測位すると設定した待受画面を表示します。
- 日付および時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。（測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。）
- 時刻の表示は、12 時間表示です。24 時間表示に変更することはできません。
- 走行速度や距離などの表示は、GPS の電波で計測しており、補正機能はございません。GPS の測位状況によって、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。なお、車両の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
- 渋滞や低速走行時（発進直後を含む）は、速度表示を正しく表示しないことがあります。
- 時計表示は、GPS 測位中と電源 ON 直後の測位完了までの間、白色で表示します。一度測位した後、トンネルなどで測位できな

- 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本製品の取り付けによるダッシュボードの変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしかねます。

い状況になると赤色に変わり、再度測位すると白色表示に戻ります。（● 14 ページ）

microSD カードの取り扱いについて（● 10 ページ）

- microSD カードの出し入れは、本体の電源を切った状態で行ってください。
- microSD カードは一方方向にしか入りません。無理に押し込むと、本機や microSD カードが壊れることがあります。
- 付属の microSD カードには、実写警報「REALPHOTO（リアルフォト）」（● 16 ページ）を行うための写真データや 2D ロードイメージ（● 17 ページ）を表示させるためのデータ、音声データなどが保存されています。本体に付属の microSD カードが挿入されていないと、実写警報や 2D ロードイメージの表示、および音声出力が行われません。
- 付属の microSD カードをパソコン等でフォーマットしないでください。
- 付属の microSD カードは本機専用でお使いください。他の機器には使用しないでください。
- 誤ってデータを削除した場合は、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部までご相談ください。

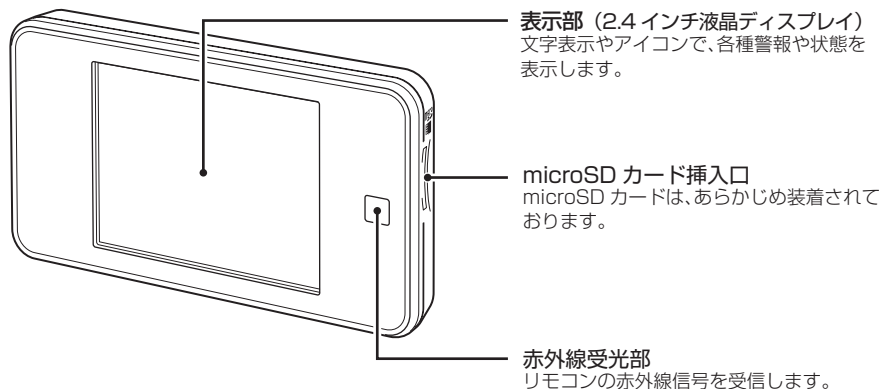
2D ロードイメージに関する注意（● 17 ページ）

- 2D ロードイメージなどの画面表示は、実際とは異なったり、変更になる場合があります。
- カーナビゲーションシステムではありませんので、地図上に地名・道路・建物等の名前は表示しません。
- 表示される地図のデータ更新はできません。

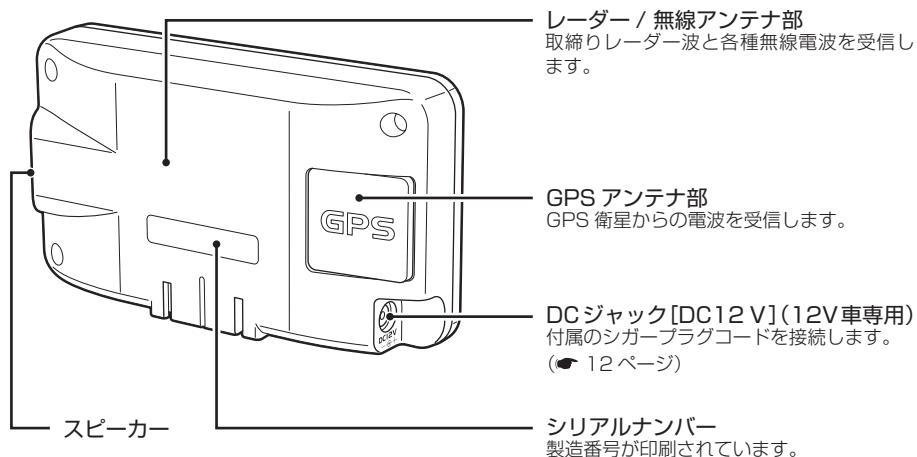
各部の名称とはたらき

本体

正面



背面



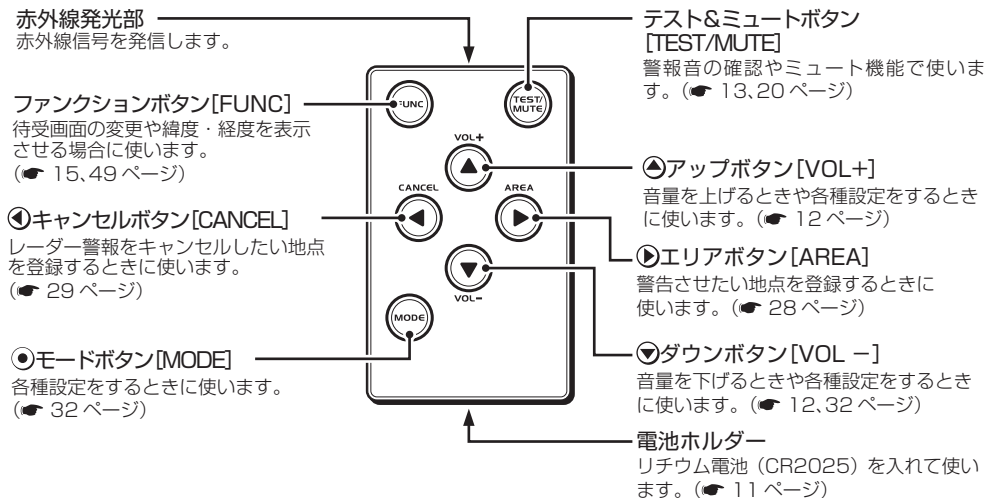
高架下でも、しっかり警報！
超高感度 GPS 受信機能「GPS-EX」搭載！
弱信号捕捉技術により、感度が大幅に向上した超高感度 GPS モジュールを採用。今まで警報しなかった高架下などの弱信号環境においても、途切れにくい動作を可能にし、警報できるようになりました！

GPS も、無線も、レーダーも表示とボイスのダブルで警報します。

ターゲット 58 識別
・GPS51 識別
・無線 2 バンド識別
・ベストパートナー 2 識別
・レーダー波 3 識別

リモコン

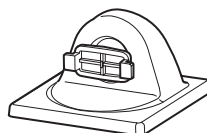
赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けてリモコン操作してください。



付属品

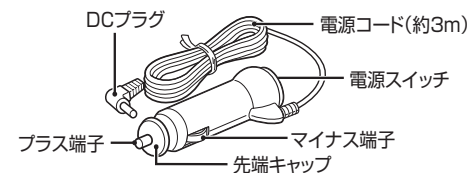
ご使用前に付属品をお確かめください。

● ダッシュボード取り付け用ブラケット



- 粘着マット
- マジックテープ
- 直付け用両面テープ
- microSD カード (1GB) (本機専用)
※ 本体にあらかじめ装着されております。
- リモコン用リチウム電池 (CR2025)
- 取扱説明書・保証書 (本書)

● 電源スイッチ付シガープラグコード



別売品のお知らせ

■ 電源直結コード OP-4 (約 4m)
1,575 円 (税込)
シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリー系端子から直接電源をとることができます。



※ 紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。



本機は、自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットを採用しています。また、国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。

粘着マットについて

強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できます。

※ 粘着マットで安定した取り付けができない場合は、同梱のマジックテープを使用するか、市販の強力型両面テープ（厚さ 2mm 以上）を使用し、固定してください。

※ 取り付けにより、ダッシュボードに跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

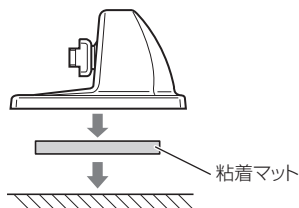
粘着マットの上手な使いかた

- 貼る場所の表面に、ホコリや汚れがないことを確認してください。
- 貼り付ける側の保護シートをはがし、しっかり貼り付けてください。
- できるだけ水平に近い平坦な場所に取り付けてください。
- ホコリや汚れなどで粘着力が弱くなった場合は、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元します。

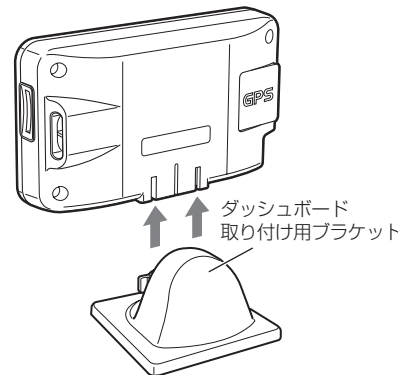
車両のダッシュボードへの取り付け

ダッシュボード取り付け用ブラケットを使用して取り付け

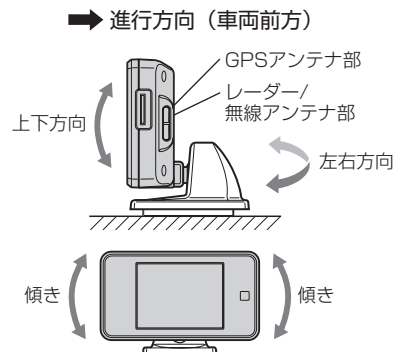
1 ダッシュボード取り付け用ブラケットに粘着マットを貼り付け、ダッシュボードに取り付ける



3 本体とダッシュボード取り付け用ブラケットを取り付ける



4 本体を道路に対して水平に、またレーダー／無線アンテナ部が進行方向（車両前方）を向くように、角度を調整する

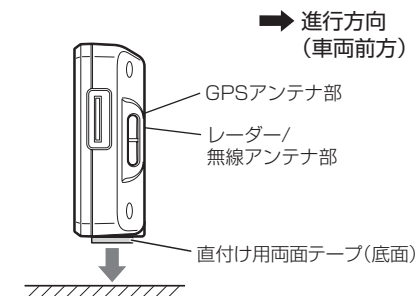
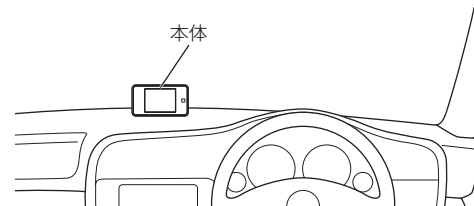


- ダッシュボードから外す場合は、ダッシュボード取り付け用ブラケットの下部を持って、ゆっくりと行ってください。本体やダッシュボード取り付け用ブラケット上部を持つと、破損の原因となります。

両面テープを使用して取り付ける

付属の直付け用両面テープで、本体を貼り付ける

下記のイラストを参考に、見やすい場所に貼り付けてください。



- GPS の電波を受信しやすい場所で、レーダー／無線アンテナ部が進行方向（車両前方）を向くように取り付けてください。
- 両面テープは、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落とししたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱めます。

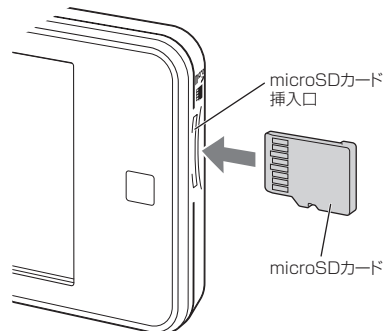
microSD カードの出し入れ

⚠ 注意

- microSD カードの出し入れは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- microSD カードは一方にしか入りません。microSD カードを下図のように押し込んでください。無理に押し込むと、本機や microSD カードが壊れることがあります。

GPS データの更新などで、microSD カードを取り出すときは、カードを押し込み、カードから少し飛び出してから引き出します。

付属の microSD カードを装着する際は、右図の向きに合わせ、『カチッ』と音がするまで microSD カード挿入口に押し込んでください。



microSD カードの取り扱いについて

付属の microSD カードには、実写警報「REALPHOTO (リアルフォト)」(● 16 ページ) を行うための写真データや 2D ロードイメージ (● 17 ページ) を表示させるためのデータ、音声データなどが保存されています。

重要

- 本体に microSD カードが挿入されていないと、実写警報や 2D ロードイメージの表示、および音声出力が行われません。
- 付属の microSD カードをパソコン等でフォーマットしないでください。
- 付属の microSD カードは本機専用でお使いください。他の機器には使用しないでください。

誤ってデータを削除した場合は、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部までご相談ください。

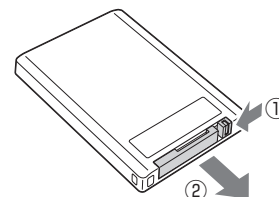
リモコンについて

赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けてリモコン操作してください。
付属のリモコン用リチウム電池(CR2025)をリモコンに入れてから操作してください。

電池の入れかた

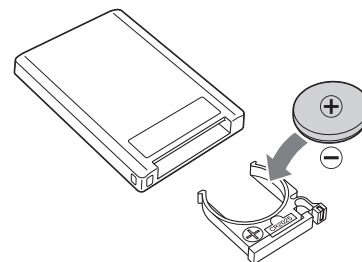
1 電池ホルダーを取り出す

①の方向に押しながら、②の方向に引き出してください。



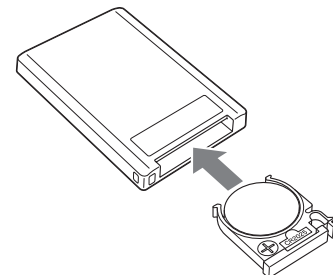
2 ⊕マークを上に向け、電池を入れる

電池の向きに注意してください。



3 電池ホルダーをリモコンに差し込む

『カチッ』と音がするまで差し込んでください。



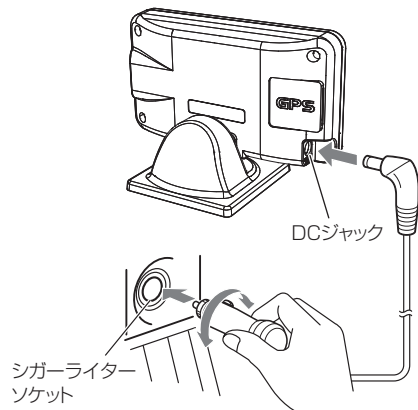
- 直射日光の当たる場所には、長時間放置しないでください。
- リモコン操作がしにくくなったら、電池寿命です。市販の新しいものと交換してください。
- CR2025 以外の電池は、使用しないでください。
- 寿命の目安としては、1 日 50 回程度の使用で約 1 年間ですが、1 年以内でも消耗することがあります。

⚠ 警告

❗ 使用済みの電池は、火中に入れてください。爆発して、火災・やけどの原因となることがあります。また、事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

1 付属の電源スイッチ付シガープラグコードを、DC ジャックと車のシガーライターソケットに差し込む

シガープラグは、2～3回左右にひねりながら差し込みます。



- 一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、別売のOP-4（P.7ページ）を使用してください。

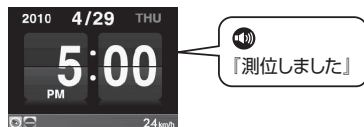
2 電源を入れる

車のエンジンを始動し、シガープラグの電源スイッチを押します。

オープニング表示します。



電源が入ると、「GPS 測位機能」（P.22ページ）がはたらき、GPS の電波を受信すると、待受画面が表示されます。



※初期値は「時計」に設定されています。

3 音量を調節する

▲アップ / ▼ダウンボタンで調節できます。

『ピッ』という確認音を聞きながら調節します。

最大音量からさらに▲を押すと『ブブ』と鳴ります。



「マナーモード」表示

音量「0」からさらに▼を押すと「マナーモード」になります。解除するときは▲を押します。

マナーモードについて

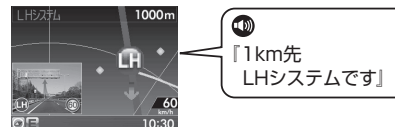
音量調整時、音量「0」の状態からさらに▼を押すと「マナーモード」になり、マナーモード表示を約2秒間したあと、表示が消えます。

GPS ターゲットやレーダー波などの各種警報（音や表示）も行われません。

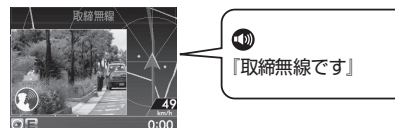
- マナーモードは、▲を押すと解除できます。

4 実際に走行してみる

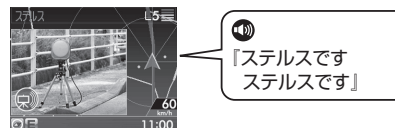
GPSターゲットに近づくとき…



取締無線を受信すると…



ステルス波を受信すると…

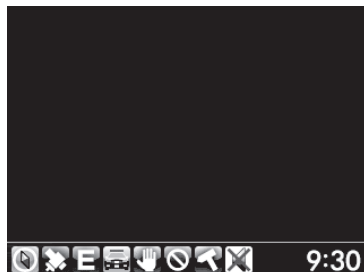


テストモード

テスト&ミュートボタンを押している間はテストモードとなり、警報音が確認できます。

テスト&ミュートボタンから指を離し、1秒以内に再度押すと、ボイスフレーズの確認ができます。

アイコン表示について



1 2 3 4 5 6 7 8 9

フレックスディマー

夜間は、画面表示の明るさを抑え、眩しさを防ぎます。
 GPS の時刻情報により、それぞれの地域および季節に応じて自動的に画面表示の明るさを調整します。

表示名	アイコン	表示の意味
① 方位磁針表示		GPS 測位後に表示し、走行すると赤色の針が北方向を指します。(停車状態のままでは針が青色で動きません)
② GPS 測位表示		GPS 測位するまでの間、点滅表示します。(➡ 22 ページ)
③ レーダー受信感度モード表示		AAC/ 不要警報カットやレーダー受信感度の設定状態を表示します。(➡ 37、38 ページ)
④ カーロケ近接受信表示		カーロケ無線の近接受信時と圏内判定中に点滅表示します。(➡ 30、31 ページ)
⑤ 取締・検問エリア表示		取締エリア、検問エリア内で点滅表示します。(➡ 41、42 ページ)
⑥ 駐車禁止監視エリア表示		駐車禁止監視エリア内で表示します。(➡ 43 ページ)
⑦ 車上狙い多発エリア表示		車上狙い多発エリア内で表示します。(➡ 44 ページ)
⑧ ミュート表示		ミュート機能が作動中に表示します。(➡ 20 ページ)
⑨ 時刻表示 (※)		現在の時刻を表示します。また、待受画面を「時計」にしているときは、速度表示になります。(➡ 15 ページ)

※時計表示は、GPS 測位中と電源 ON 直後の測位完了までの間、白色で表示します。
 一度測位した後、トンネルなどで測位できない状況になると赤色に変わり、再度測位すると白色表示に戻ります。

・表示内容は、製品の改良などで、実際と異なることがあります。

メッセージ表示例

待受画面

警報待受時の画面を時計や速度表示などに設定できます。(➡ 36 ページ)

- ・初期値は「時計」に設定されています。
- ・日付および時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。)
- ・時刻の表示は、12 時間表示です。
- ・走行速度は GPS の電波に基づき表示しております。また、車両の速度計は、数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。
- ・ファンクションボタンを押すことで、簡単に待受画面を変更することができます。

時計

時刻を表示



速度

走行速度を表示



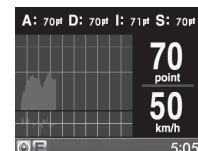
カレンダー

年月日、曜日表示



エコドライブ

エコドライブの評価を採点表示



詳しくは、「エコドライブモニターについて」(➡ 19 ページ)をご覧ください。

測位情報

衛星位置、衛星ナンバー、受信レベルを表示



※衛星ナンバーとは、衛星に割り当てられたナンバーです。

緯度・経度について

○表示方法

ファンクションボタンを長押し(約 1 秒)する。



必ず、車を止めてから操作してください。

- ・表示部に QR コードと緯度(N)・経度(E)を約 1 分間表示します。
- ・表示中は、移動しても緯度・経度は変わりません。
- ・GPS 非測位のときは、表示されません。
- ・戻るときは、ファンクションボタンを押してください。

4 色識別アラーム

注意度にあわせてターゲットを 4 色に識別、直感で分かりやすく表示！



ステルスなど「厳重注意」のターゲットを赤色で警告！
 取締エリアなど「要注意」のターゲットを黄色で警告！
 事故多発エリアなど「少し注意」のターゲットを青色で告知！
 サービスエリアなど安全全運転のための情報を緑色でお知らせ！

- ターゲット名とターゲットまでの距離をカウントダウン表示。
- ステルスやレーダー波は電波の受信レベルを 5 段階で表示。（● 20 ページ）
- 駐車禁止監視エリアや車上狙い多発エリア内ではアイコンが表示。（● 14 ページ）

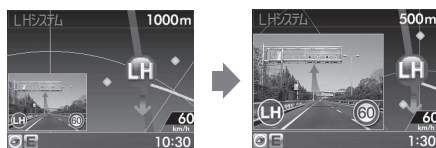
※ 4 色識別アラームを OFF にすることはできません。

実写警報「REALPHOTO(リアルフォト)」

注意度の高いオービスや取締エリアなどの GPS ターゲットに近づく、実写やイメージ写真でお知らせ！

※本体に付属の microSD カードが挿入されていないと、実写やイメージ写真は表示されません。

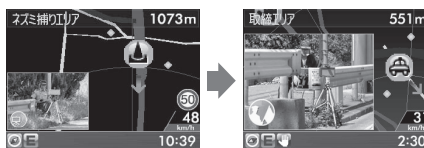
オービス実写例



約1km手前

約500m手前

取締エリア実写例



約1km手前

エリア内

オービスの約 2km（高速道のみ）／ 1km 手前では小さく、500m 手前では大きく実写を表示します。

また、オービスの位置を、矢印でわかりやすく表示します。

- 写真データが登録されていないオービスポイントでは、オービス写真が表示されません。

取締エリアの約 1km 手前では小さく、エリア内では大きく実写を表示します。

- 実写データがない取締エリアは、イメージ写真での表示となります。

- 一時停止取締エリアは、「エリア内」のみ表示します。

2D ロードイメージレーダースコープについて

一瞬でターゲットの位置や注意度が分かる。2D ロードイメージレーダースコープ[特許出願中]

全国版の 2D ロードイメージ（シンプル地図）上に GPS ターゲットや自車位置などをアイコン表示、走行路線上に GPS ターゲットが存在するか一目瞭然！

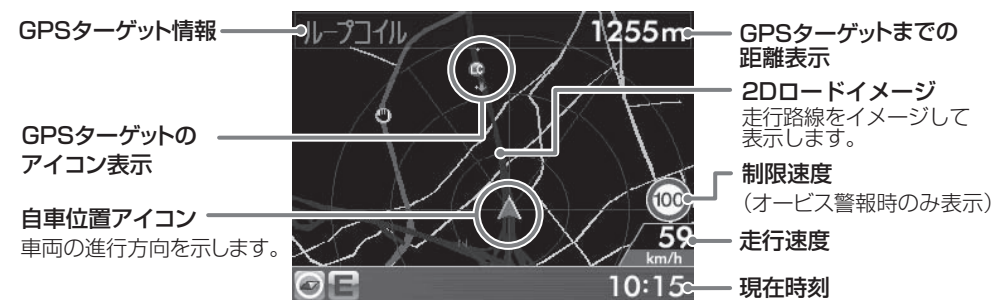
*画面上は最大 100 ターゲットまで同時に表示可能

注意度の高いオービス（ループコイル／ LH システム／新 H システム／レーダー式オービス）や取締エリアなどの GPS ターゲット警報時は実写やイメージ写真でお知らせ。

レーダースコープ画面

GPS ターゲットを探知すると...

探知した GPS ターゲットにフォーカスし、これから何を警報するのかをアイコン表示などでお知らせします。



- 制限速度表示は、オービス（ループコイル／ LH システム／新 H システム／レーダー式オービス）と一部の取締エリア警報時に表示します。
- 表示される時刻・速度・距離は、GPS の受信状況により、ずれることがあります。
- 2D ロードイメージなどの表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- カーナビゲーションシステムではありませんので、地図上に地名・道路・建物名の名称は表示しません。

2D ロードイメージレーダースコープについて

GPS ターゲットアイコンの表示について

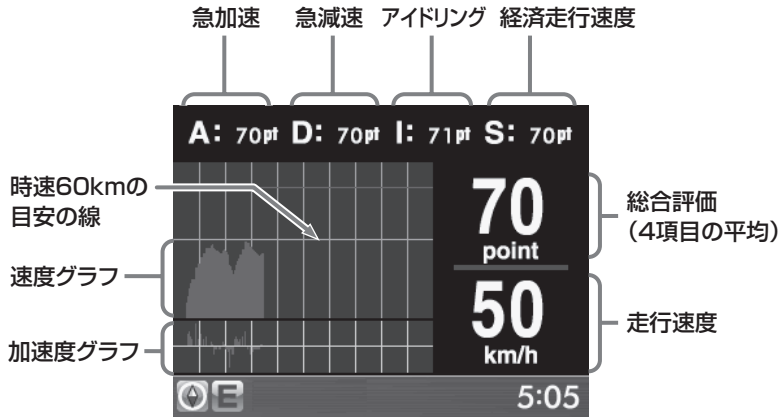
GPS ターゲットのアイコン表示は、注意度の高い順に「赤」→「黄」→「青」→「緑」の4色に識別して表示します。

色	ターゲット	アイコン表示
赤色	ループコイル	LC
	LHシステム	LH
	新Hシステム	H
	レーダー式オービス	RD
黄色	マイエリア	M
	マイキャンセルエリア	CAN
	ネズミ捕りエリア	🚔
	移動オービスエリア	🚌
	追尾式取締エリア	🚗
	一時停止取締エリア	STOP
	交差点取締エリア	🚦
	その他取締エリア	🚗
	シートベルト検問エリア	👤
	飲酒検問エリア	🍷
	携帯電話検問エリア	📱
	その他検問エリア	👤
	交差点監視ポイント	🚦
	信号無視抑止システム	🚦
	高速道 交通警察隊	🚔
	一時停止注意ポイント	🚦

色	ターゲット	アイコン表示
青色	Nシステム	N
	交通監視システム	🚦
	警察署	🚔
	交番	🚔
	事故多発エリア	!
	踏切	🚶
緑色	サービスエリア	SA
	パーキングエリア	PA
	ハイウェイオアシス	🚶
	高速道 長／連続トンネル	🚶
	ハイウェイラジオ受信エリア	📻
	道の駅	🚶
	ビューポイントパーキング	📷
	駐車場	P
	公衆トイレ	WC

エコドライブモニターについて (特許出願中)

GPS の電波を受信して得られる速度データをもとに、A：急加速のポイント、D：急減速のポイント、I：アイドリングのポイント、S：経済走行速度のポイントの4項目から総合評価します。
エコドライブモニターは、待受画面を「エコドライブ」に設定すると表示されます。(☛ 36 ページ)
環境や経済走行の目安としてご使用ください。



A(急加速)	急加速と判断するとポイント(pt)を減点します。 (初期値：70pt)
D(急減速)	急ブレーキなどによる急減速と判断するとポイント(pt)を減点します。(初期値：70pt)
I(アイドリング)	エンジン始動後、停車している時間が長いとポイント(pt)を減点します。(初期値：70pt)
S(経済走行速度)	時速60km前後での走行と判断するとポイント(pt)が加点され、高速、低速での走行と判断するとポイント(pt)を減点します。制限速度が100km/hの高速道路で、60km/h以上の高速走行や渋滞などによる60km/h以下の低速走行もポイント(pt)が減点されます。(初期値：70pt) ※実際の交通規制にしたがって走行してください。
総合評価	「A(急加速)」「D(急減速)」「I(アイドリング)」「S(経済走行速度)」の各ポイント(pt)の平均を算出します。

- GPS 測位できない場合は、各項目の採点はありません。
- 各項目のポイント(pt)表示は、上限100pt、下限0ptです。
「データ消去」(☛ 36 ページ)を行うとリセットされます。(各項目のリセットの値は70ptで、項目別にリセットすることはできません)
- 速度グラフ、加速度グラフは、加速時や減速時に合わせて変化します。
- 速度グラフと加速度グラフの表示は、電源をOFFにするときリセットされます。
- エコドライブモニターは、GPS の電波を受信して得られる速度データをもとに評価するものであり、実際に燃費が向上する訳ではありません。目安としてお考えください。

レーダー波受信時の動作について(レーダーアラーム)

本機は、W アラームと接近テンポアップの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。[レーダーアラーム]

W アラーム

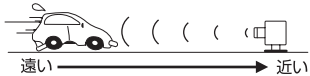
音(電子音/ボイス/メロディ)と表示のダブルで警報します。

後方受信

iDSP による超高精度識別およびエクストラの高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もシッカリ受信します。

接近テンポアップ

取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)にあわせて変化します。

取締りレーダー波 発信源との距離	
電子音	断続音から連続音に変化します。
表示部	受信レベルが 変化します。  受信レベル表示

- 電子音以外はテンポアップしません。

オートクワイアット

レーダー波の受信が約 30 秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。

ミュート機能

●取締りレーダー波の発信源の確認ができた
ら警報中にテスト&ミュートボタンを押すと、受
信中の電波がなくなるまで、警報音を一時的に消
すことができます。

レーダー波3識別(iDSP)について

本機は、iDSP/ 統合的デジタル信号処理技術 (Integrated Digital Signal Processing-Technology) により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して警報画面とボイスでお知らせします。さらに、インテリジェントキャンセル(☛ 38 ページ)により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

[ステルス識別]

[インテリジェントキャンセル:特許 第3902553号、第 4163158 号]

- iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

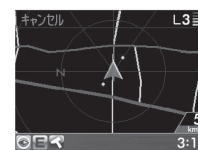
1 ステルス波



2 通常レーダー波



3 キャンセル告知



- レーダースコープ画面におけるターゲット表示とレーダー波の発信元とは無関係です。
- 新 H システムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

ボイス識別

ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

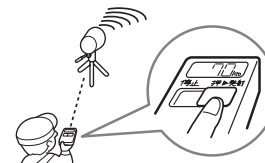
＜ステルス波を受信したとき＞

受信

♪効果音のあとに『ステルスです』
ステルスです』



『ステルスです』と警報したあとは、通常の警報音(電子音、ボイス)の警報になります。



- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。

GPS 測位機能について

GPS (Global Positioning System) とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。

カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル、LH システムのオービス (無人式自動速度取締り装置) にも警報します。

また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムや N システム、そして、過去に取締りや検問が行われていた場所など、51 種類のターゲットを識別してお知らせします。【GPS51 識別】

< VPS [バーチャルポジショニングシステム] >

GPS の電波が受信できないトンネル内のターゲットに対しても、自車位置を算出して警報します。

GPS 測位機能は、本機の電源を ON にするとはたらきます。

測位アナウンスについて

- GPS の電波を受信 (測位) すると、『測位しました』とお知らせします。約 5 分経過しても測位できないときは、『GPS をサーチ中です』とお知らせします。
- 測位したあとでも、GPS の電波を受信できない状態が約 1 分以上続くと、『GPS を受信できません』と非測位のお知らせをします。非測位のお知らせをしたあとに、再び測位すると『GPS を受信しました』とお知らせします。
- ビルの谷間など、GPS の電波の受信状態が良くない場合、『GPS を受信できません』『GPS を受信しました』と測位アナウンスをくり返すことがあります。
- 測位アナウンスを「OFF」にすることはできません。

通常、測位するまで、約 5 分かかりますが、購入直後や、ビルの谷間など、視界の悪い場所では、GPS の電波を受信しにくく、測位に 20 分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

- 本機には、バッテリー (バックアップ電池) が内蔵されていますが、ご使用開始からの数日間や受信状況が悪い場合、GPS 測位に時間がかかる場合があります。

GPS51 識別について

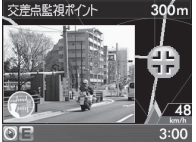
つづく

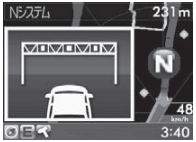
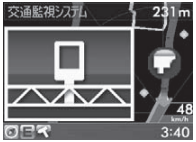
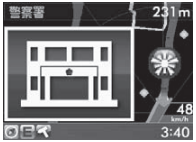
内蔵メモリーに登録されている GPS データのポイントに近づくと、オービスなどのターゲットを 51 種類に識別してお知らせします。

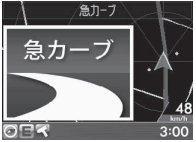
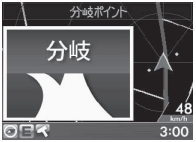
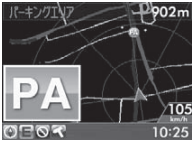
- 警報画面や警報音 (ボイス) は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- 警報音 (ボイス) は、効果音のあとにお知らせします。

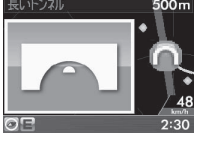
ターゲットと 警報音 (ボイス) の例	警報画面の例	ターゲットと 警報音 (ボイス) の例	警報画面の例
1 ループコイル 『1km 先 高速道ループコイルです』		8 トンネル出口 ターゲット 『トンネルの出口付近 高速道レーダーです』	
2 LH システム 『500m 先 LH システムです』		9 オービス制限速度 『1km 先 ループコイルです』 『制限速度は 80 キロです』	
3 新 H システム 『500m 先 H システムです』		10 高速道制限速度切替り ポイント 『高速道 制限速度は 60 キロです』	
4 レーダー式オービス 『1km 先 高速道レーダーです』		11 カメラ位置告知 『500m 先 H システムです』 『カメラは正面です』	
5 トンネル内オービス 『トンネル内 高速道 LH システムです』		12 マイエリア 『1km 先 マイエリアです』	
6 トンネル内追尾式 取締りエリア 『トンネル内 高速道 レベル 3 追尾式取締りエ リアです』		13 ネズミ捕りエリア 『1km 先 レベル 4 レーダー式 ネズミ捕りエ リアです』	
7 トンネル出口直後 ネズミ捕りエリア 『トンネル出てすぐ レベル 3 ネズミ捕りエリ アです』		14 移動オービスエリア 『レベル 5 光電管式 移動オービスエリアです スピード注意』	

ターゲットと 警報音 (ボイス)の例	警報画面の例
15 追尾式取締エリア  『レベル3 パトカー 追尾式取締エリアです スピード注意』	
16 一時停止取締エリア  『すぐ先 レベル2 一時停止取締エリアです』	
17 交差点取締エリア  『レベル1 交差点取締エリアです』	
18 その他取締エリア  『レベル1 取締エリアです スピード注意』	
19 シートベルト検問エリア  『レベル5 シートベルト検問エ リアです』	
20 飲酒検問エリア  『レベル4 飲酒検問エリアです』	
21 携帯電話検問エリア  『レベル3 携帯検問エリアです』	

ターゲットと 警報音 (ボイス)の例	警報画面の例
22 その他検問エリア  『レベル2 検問エリアです』	
23 取締・検問圏外識別  『取締エリア外です』 『検問エリア外です』	
24 交差点監視ポイント  『すぐ先 交差点監視ポイントです』	
25 信号無視抑止システム  『すぐ先 信号無視抑止システムです』	
26 高速道 交通警察隊  『500m 先 高速道 交通警察隊待機所です』	
27 駐禁最重点エリア  『この付近 駐禁最重点 エリアです』	
28 駐禁重点エリア  『この付近 駐禁重点 エリアです』	

ターゲットと 警報音 (ボイス)の例	警報画面の例
29 一時停止注意ポイント ・ボイスのお知らせは ありません。	
30 N システム  『すぐ先 Nシステムです』	
31 交通監視システム  『すぐ先 交通監視システムです』	
32 警察署  『500m 先 警察署です』	
33 交番 ・ボイスのお知らせは ありません。	
34 事故多発エリア  『すぐ先 事故多発エリアです』	
35 車上狙い多発エリア  『この付近 車上狙い多発エリアです』	

ターゲットと 警報音 (ボイス)の例	警報画面の例
36 踏切 ・ボイスのお知らせは ありません。	
37 高速道 急 / 連続カーブ  『この先 高速道 急(連続)カーブです』	
38 高速道 分岐 / 合流ポイント  『この先 高速道 分岐(合流)ポイントです』	
39 ETC レーン事前案内  『ETC レーンは 右側 (左側 / 両サイド / 中央)です』	
40 サービスエリア  『1km 先 高速道 サービスエリアです』	
41 パーキングエリア  『1km 先 高速道 パーキングエリアです』	
42 ハイウェイオアシス  『1km 先 高速道 ハイウェイオアシスです』	

ターゲットと 警報音 (ボイス) の例	警報画面の例
43 スマート IC  『1km 先 高速道 サービスエリアです スマートインターチェンジです』	
44 SA/PA 内 ガスステーション  『1km 先 高速道 パーキングエリアです ガスステーションがあります』	
45 高速道 長/ 連続トンネル  『500m 先 高速道 長い(連続)トンネルです』	
46 ハイウェイラジオ受信 エリア  『高速道 ハイウェイラジオ受信エリアです』	
47 県境告知  『この先 ○○県です』	
48 道の駅  『500m 先 道の駅です』	
49 ビューポイント パーキング  『500m 先 ビューポイントパーキングです』	

ターゲットと 警報音 (ボイス)	警報画面の例
50 駐禁エリア付近駐車場 ・ボイスのお知らせはありません。	
51 公衆トイレ ・ボイスのお知らせはありません。	

◆トンネル内の警報・警告

本機は、VPS (バーチャルポジショニングシステム) で、GPS の電波を受信できないトンネル内のオービスや取締エリアをお知らせします。

●トンネル内オービス 3 段階警報

トンネル内のオービスから約 2km (高速道のみ) / 1km / 500m 手前の最大 3 段階でお知らせします。

●トンネル内追尾式取締エリア警告

トンネル内の追尾式取締エリア登録ポイントから約 1km 手前とエリアに入ったときにお知らせします。

●トンネル出口直後ネズミ捕りエリア警告

トンネル出口直後のネズミ捕りエリア登録ポイントから約 1km 手前とエリアに入ったときにお知らせします。

●トンネル出口ターゲット警報

トンネルの出口付近に設置されているターゲット (オービスなど) に対し、トンネル入口の手前約 500m と直前の 2 カ所 (※) で警報します。

※ GPS 測位または地理的な状況によっては、1 カ所だけの警報になります

●左右方向識別ボイス

GPS 警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約 25° 以上のとき、その方向をお知らせします。

・『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

※以下のターゲットは、左右方向識別ボイスのお知らせはありません。

- ・トンネル内オービス
- ・トンネル出口ターゲット
- ・オービス制限速度
- ・高速道制限速度切替りポイント
- ・カメラ位置告知
- ・トンネル内追尾式取締エリア
- ・トンネル出口直後ネズミ捕りエリア
- ・一時停止取締エリア
- ・取締・検問圏外識別
- ・駐禁最重点エリア
- ・駐禁重点エリア
- ・一時停止注意ポイント
- ・交番
- ・車上狙い多発エリア
- ・高速道 分岐 / 合流ポイント
- ・踏切
- ・ETC レーン事前案内
- ・スマートインターチェンジ
- ・SA/PA 内ガスステーション
- ・ハイウェイラジオ受信エリア
- ・県境告知
- ・駐車場
- ・公衆トイレ

●高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、『高速道』とボイスでお知らせします。

警告させたい地点を登録する(マイエリア登録)

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録でき、2 回目以降通過時に警告させることができます。[マイエリア]

- 登録数は、マイエリア、インテリジェントキャンセル (● 38 ページ)、マイキャンセルエリア (● 29 ページ) の合計で 1000 カ所まで可能です。1000 カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

マイエリアを登録する

- 登録したい地点で ▶ エリアボタンを押す
- 再度、▶ エリアボタンを押します。



『マイエリアをセットしました』とお知らせします。

〈GPSを受信できず、マイエリア登録できなかったとき…〉

『GPS をサーチ中です』とお知らせしたあとに、
『GPS を受信できません』とお知らせします。

登録したマイエリアを解除する

- マイエリア登録されているエリアで、▶ エリアボタンを押す
- 再度、▶ エリアボタンを押します。



『マイエリアを解除しました』とお知らせします。

- すべてのマイエリアを解除(消去)したい場合は、
「データ消去」(● 36 ページ)を参照ください。

マイエリアに近づくとき…

マイエリアの登録ポイントから、手前約 1km / 500m / 通過中の 3 段階で警告します。

〈手前約 1km(500m)のとき…〉

『右(左)方向 1km(500m)先 マイエリアです』
とお知らせします。

〈通過中…〉

『通過します』とお知らせします。

- GPSの測位状況や走行ルートによって、距離の告知(『1km先』『500m先』)を『この先』や『300m先/200m先/100m先/すぐ先』とお知らせすることがあります。

レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する(マイキャンセルエリア登録)

自動ドアなど、取締り機が設置されていないにもかかわらずレーダー波の受信警報がよく鳴る地点を登録ことができ、通過時にレーダー波の受信警報をキャンセルします。[マイキャンセルエリア]

- 登録数は、マイキャンセルエリア、マイエリア (● 28 ページ)、インテリジェントキャンセル (● 38 ページ) の合計で1000カ所まで可能です。1000カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。
- マイキャンセルエリアは、レーダー波の受信警報をキャンセルするもので、GPS51 識別 (● 23 ページ) や無線 2 バンド識別・ベストパートナー2識別(● 30、31 ページ)の警報はキャンセルできません。

マイキャンセルエリアを登録する

- 登録したい地点で ◀ キャンセルボタンを押します。
- 再度、◀ キャンセルボタンを押します。



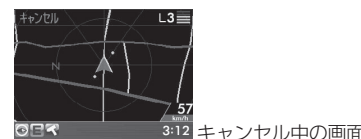
『マイキャンセルエリアにセットしました』とお知らせします。

〈GPSを受信できず、マイキャンセルエリア登録できなかったとき…〉

『GPS をサーチ中です』とお知らせしたあとに、
『GPS を受信できません』とお知らせします。

マイキャンセルエリアに進入すると…

マイキャンセルエリアの登録ポイントから、半径約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信するとレーダー警報音をキャンセルします。



キャンセル中の画面

登録したマイキャンセルエリアを解除する

- マイキャンセルエリア登録されているエリアで、◀ キャンセルボタンを押します。
- 再度、◀ キャンセルボタンを押します。



『マイキャンセルエリアを解除しました』とお知らせします。

- すべてのマイキャンセルエリアを解除(消去)したい場合は、「データ消去」(● 36 ページ)を参照ください。

5 バンド受信機能について

取締りレーダー波のX・K ツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線2バンド受信をプラスし、5 バンド受信ができます。

GPS

+

Xバンド
Kバンド

+

無線2バンド

=

5
BAND

1. 無線 2 バンド受信機能について

安心して、安全に運転していただくために、無線 2 バンド(カーロケ無線、取締無線)受信機能を搭載しました。

取締無線、カーロケ無線を受信すると、警報画面とボイスでお知らせします。【無線 2 バンド識別】

- 警報画面や警報音(ボイス)は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

<取締無線、カーロケ無線を受信すると…>

受信バンド	警報画面	警報音(ボイス)
① カーロケ無線 (☛ 47 ページ)		🔊 『カーロケ遠方受信です』 『カーロケ近接受信です』
② 取締無線 (☛ 47 ページ)		🔊 『取締無線です』

- 警報音(ボイス)は、♪効果音のあとにお知らせします。
- レーダースコープ画面におけるターゲット表示と無線受信の発信元とは無関係です。

2. ベストパートナー 2 識別

カーロケ無線を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。【圏外通知】【特許 第 3780262 号】

- 警報画面や警報音(ボイス)は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- カーロケ無線やベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみはたります。

●無線設定の「カーロケ・取締無線」(☛ 47 ページ)を「ON」にする

- 「カーロケ・取締無線」が OFF の状態では、ベストパートナー 2 識別を行いません。
- 新システムへの移行により、カーロケ無線が受信しない地域では、ベストパートナー 2 識別は、はたしません。

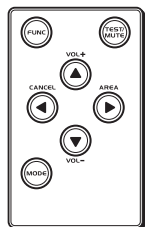
種々の無線を受信すると・・・

識別項目	注意内容	警報画面	警報音(ボイス)
① カーロケ遠近識別	緊急車両などが遠方のときや近接している可能性が高いとき		🔊 『カーロケ遠方受信です』
			🔊 『カーロケ近接受信です』
② カーロケ圏内・圏外識別	カーロケ受信の発信元が、まだ近くにいる場合や遠ざかった可能性が高いとき		カーロケ圏内中は、🚗のアイコンが表示され、警報語句のお知らせはありません。
			🔊 『カーロケ 圏外です』

- 警報音(ボイス)は、♪効果音のあとにお知らせします。
- 警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
- レーダースコープ画面におけるターゲット表示と無線受信の発信元とは無関係です。
- カーロケターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー2識別機能ははたしません。

各種設定は、表示部を見ながら、リモコンのボタン操作で行います。

- 前の手順に戻る場合は、④キャンセルボタンを押します。

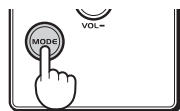


例 >>

待受画面を「速度」に設定変更するには・・・

1 「設定モード」にする

モードボタンを押します。

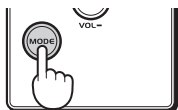


- 選択項目が反転表示されます。



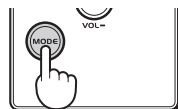
2 「システム設定」の項目を決定する

モードボタンを押します。



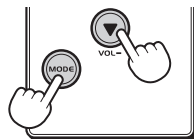
3 「待受画面」の項目を決定する

モードボタンを押します。



4 「速度」を選択し、決定する

⬇️ダウンボタンを押して「速度」を選択し、モードボタンを押します。

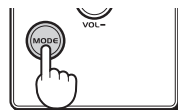


- 変更した項目に「●」が移ります。



5 「設定モード」を終了する

モードボタンを長押し(約1秒)します。



設定終了後、30 秒以内に再度「設定モード」にすると、前回設定した項目が最初に表示されます。

各種設定の初期値一覧

：初期値(お買い上げ時)

●システム設定

設定項目	詳細ページ	選択項目									
待受画面	 36	時計	速度	カレンダー	エコドライブ	測位情報	ローテーション	OFF			
明るさ	 36	最小	暗い	ふつう	明るい						
画面反転	 36	ON	OFF								
時報	 36	ON	OFF								

●レーダー設定

設定項目	詳細ページ	選択項目							
レーダー警報音	 37	電子音	ボイス	メロディ 1	メロディ 2	メロディ 3	メロディローテーション		
受信感度モード	 37	シティ	エクストラ	AAC/ASS					
I キャンセル	 38	ON	OFF						
反対キャンセル	 38	ON	OFF						

●GPS設定

設定項目	詳細ページ	選択項目					
表示切替距離	 40	待受画面固定	500m	1000m	レーダー画面固定		
オービス	 40	ON	OFF				
直前速度告知	 40	ON	OFF				
通過告知	 40	ON	OFF				
制限速度告知	 41	ON	OFF				
カメラ位置告知	 41	ON	OFF				
制限速度切替告知	 41	ON	OFF				
速度超過告知	 41	ON	OFF				
取締エリア	 41	OFF	全て				
検問エリア	 42	OFF	全て	レベル 2 以上	レベル 3 以上	レベル 4 以上	レベル 5 のみ
交差点監視ポイント	 43	ON	OFF				
信号無視抑止システム	 43	ON	OFF				
高速交通警察隊	 43	ON	OFF				
駐禁監視エリア	 43	ON	OFF				
一時停止注意ポイント	 43	ON	OFF				
N システム	 44	ON	OFF				
交通監視システム	 44	ON	OFF				
警察署	 44	ON	OFF				

● GPS設定

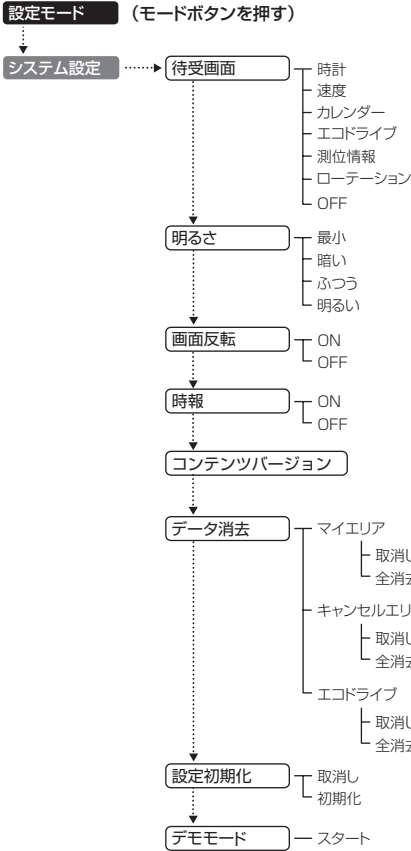
設定項目	詳細ページ	選択項目	
交番	👉 44	ON	OFF
事故多発エリア	👉 44	ON	OFF
車上狙い多発エリア	👉 44	ON	OFF
急カーブ	👉 45	ON	OFF
分岐合流ポイント	👉 45	ON	OFF
踏切	👉 45	ON	OFF
ETC レーン	👉 45	ON	OFF
サービスエリア	👉 45	ON	OFF
パーキングエリア	👉 45	ON	OFF
ハイウェイオアシス	👉 45	ON	OFF
スマート IC	👉 45	ON	OFF
ガソリンスタンド	👉 46	ON	OFF
トンネル	👉 46	ON	OFF
ハイウェイラジオ	👉 46	ON	OFF
県境	👉 46	ON	OFF
道の駅	👉 46	ON	OFF
ビューポイントパーキング	👉 46	ON	OFF
駐車場	👉 46	ON	OFF
公衆トイレ	👉 46	ON	OFF

● 無線設定

設定項目	詳細ページ	選択項目	
カーロケ・取締無線	👉 47	ON	OFF

設定メニューにそって、システム設定の設定変更ができます。
・詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(👉 32 ページ)をご覧ください。

設定メニュー



設定項目の詳細説明

〈待受画面〉

警報待受時の表示画面(● 15 ページ)を「時計」「速度」「カレンダー」「エコドライブ」「測位情報」「ローテーション」「OFF」の中から選択できます。

- 日付および時刻は、GPS測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。)
- 走行速度の表示は、GPS の測位状況によって、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
- 測位情報は衛星数、衛星ナンバー、受信レベルを表示します。
- ローテーションは「時計」「速度」「カレンダー」「エコドライブ」「測位情報」が 1 分間隔で切替ります。
- 「OFF」に設定すると待受画面は表示されません。
- 「OFF」に設定している状態でも、GPS ターゲットやレーダー波などの各種警報(音や表示)は行われます。
- 表示切替距離(● 40 ページ)の設定で、「レーダー画面固定」を選択すると、常にレーダースコープ画面を表示します。
- 初期値は「時計」に設定されています。
- ファンクションボタンを押すことで、簡単に待受画面を変更することも可能です。

〈明るさ〉

画面表示の明るさを「最小」「暗い」「ふつう」「明るい」の 4 段階で切替えることができます。

- 初期値は「ふつう」に設定されています。

〈画面反転〉

表示画面の上下を反転させることができます。

- 「画面反転」→「ON」に設定すると画面が上下反転します。
- 初期値は「OFF」に設定されています。

〈時報〉

「ON」に設定すると、毎時、正時に時刻をお知らせします。

「午前(午後)〇〇時です」

- 初期値は「ON」に設定されています。

〈コンテンツバージョン〉

登録されている GPS データ情報を数字で表示します。

〈データ消去〉

「マイエリア」「キャンセルエリア(インテリジェントキャンセル・マイキャンセルエリア)」「エコドライブ」のデータを消去できます。

- 消去したい項目(マイエリア、キャンセルエリア、エコドライブ)を選び、「全消去」を選択・決定すると選択項目のデータがすべて消去されます。
- いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等の GPS データが消去されることはありません。

〈設定初期化〉

「初期化」を選択・決定すると、すべての設定項目をお買い上げ時の状態にリセットします。

- いったん初期化すると、元には戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等の GPS データが消去されることはありません。

〈デモモード〉

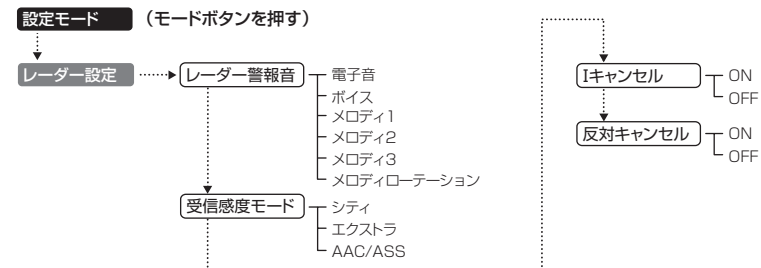
レーダー受信や GPS 警報などの音声や画面表示を実演できます。

- スタートを選択するとデモモードが始まります。
- デモモード中にボタン操作するとデモモードは終了します。

設定メニューにそって、レーダーの設定変更ができます。

- 詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(● 32 ページ)をご覧ください。

設定メニュー



設定項目の詳細説明

〈レーダー警報音〉

レーダー波受信時の警報音を選択できます。

- 初期値は「ボイス」に設定されています。

選択項目	警報のしかた
電子音	『ピッピッピッ…』という電子音で警報します。
ボイス	♪効果音のあとに、『スピード注意』とボイスで警報します。
メロディ 1	オリジナルメロディ パターン 1(メロディ 1)で警報します。
メロディ 2	オリジナルメロディ パターン 2(メロディ 2)で警報します。
メロディ 3	オリジナルメロディ パターン 3(メロディ 3)で警報します。
メロディローテーション	レーダー波を受信することにより、3 曲のメロディアラーム(メロディ 1 →メロディ 2 →メロディ 3 の順)で警報します。

〈受信感度モード〉

レーダー受信感度を選択できます。

- 受信感度が高いほど遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。走行環境や条件にあわせて、受信感度をお選びください。
- 初期値は「AAC/ASS」に設定されています。

選択項目	アイコン表示
シティ エクストラ	
AAC/ASS	 (時速 30km 未満)  (車速により変化)

「シティ」・「エクストラ」

	受信感度	走行環境や条件
高い ↑ 低い	エクストラ	郊外や高速道路
	シティ	市街地

「AAC/ASS」

GPS測位機能により、AAC/不要警報カットやASS/最適感度選択がはたります。

● AAC/不要警報カット

走行速度が時速30km未満は、レーダー波の受信警報をカットします。停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

● ASS/最適感度選択

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

「AAC/ASSの動作」

走行速度	受信感度	アイコン表示	警報状態
0km～29km			警報しない
30km～39km	シティ		警報する
40km～	エクストラ		警報する

- 電源ON後、GPS測位するまでの間は、エクストラになります。
- 走行中にGPS測位ができなくなると、常に「警報する」状態になり、時間経過でエクストラに変化します。

〈アイ(I)キャンセル〉(インテリジェントキャンセル) [特許 第3902553号、第4163158号]

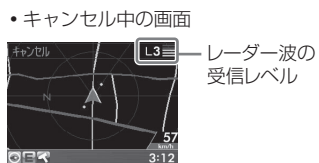
自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。

登録数は、インテリジェントキャンセル、マイエリア (● 28 ページ)、マイキャンセルエリア (● 29 ページ) の合計で1000カ所まで可能です。

1000カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

インテリジェントキャンセルのしくみ

- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。**【1回目】**
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。**【2回目以降】**



- GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- キャンセルされないエリアでは、マイキャンセルをあわせてご利用ください。
- インテリジェントキャンセル中(「Iキャンセル」表示中)に、 キャンセルボタンを押すと、インテリジェントキャンセルエリアからマイキャンセルエリアに変化(登録)します。
- 「Iキャンセル」を「OFF」に設定すると、インテリジェントキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録した誤警報エリアは、「Iキャンセル」の設定や電源をOFFにしても記憶されています。
- 登録された誤警報エリアをすべて消去したい場合は、「データ消去」(● 36 ページ)をご覧ください。

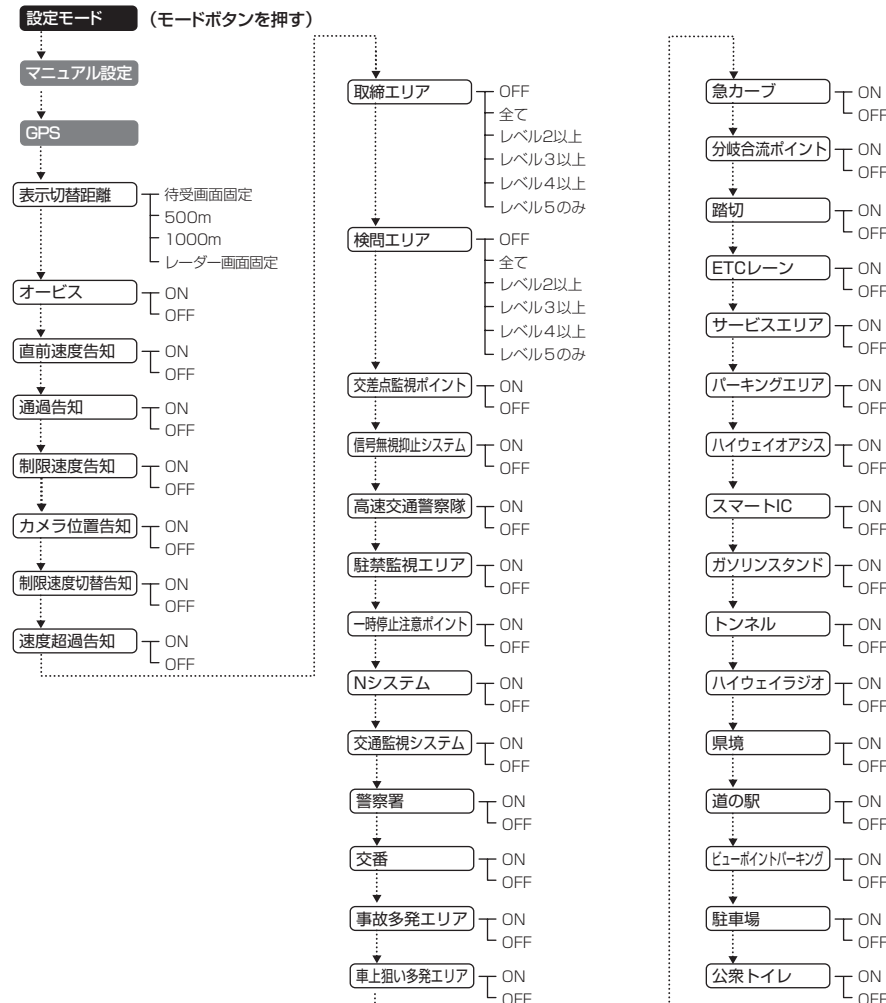
〈反対キャンセル〉(反対車線オービスキャンセル機能)

GPSデータに登録されている新Hシステムとレーダー式オービスポイントの反対車線で、レーダー波の受信警報をキャンセルする機能です。

設定メニューにそって、GPSの設定変更ができます。

- 詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(● 32ページ)をご覧ください。

設定メニュー



設定項目の詳細説明

〈表示切替距離〉

待受画面からレーダースコープ画面に切替る距離を選択できます。

- 待受画面固定を選択した場合、待受画面のままレーダースコープ画面に切替りません。
- レーダー画面固定を選択した場合は、常にレーダースコープ画面を表示します。
- 初期値は「1000m」に設定されています。

〈オービス〉

オービス 5 段階警報の ON/OFF ができます。

オービス5段階警報とは？

オービス（ループコイル／LHシステム／新 H システム／レーダー式）に対する警報を手前約 2km（高速道のみ）／1km／500m／通過直前（直前速度告知）／通過中（通過告知）の最大 5 段階で行います。

●警報音（ボイス）によるお知らせ（例）

- 手前約 2km → 「2km 先 高速道 LH システムです」
- 手前約 1km（500m） → 「1km（500m）先 高速道 LH システムです」
- 通過直前（直前速度告知） → 「走行速度は 60 キロ以下です」
- 通過中（通過告知） → 「通過します」
- 約 2km 手前の警報（高速道のみ）は、走行路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。
- GPS 測位状況や走行ルートによって、距離の告知（「1km 先」、 「500m 先」）を『この先』や「300m 先／200m 先／100m 先／すぐ先」とお知らせすることがあります。
- 通過直前（直前速度告知）は、車の走行速度をお知らせするもので、道路の制限速度告知ではありません。
- トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスの警報は、オービス 5 段階警報とは異なります。（👉 27 ページ）

〈直前速度告知〉

「オービス直前速度告知」の ON/OFF ができます。

オービス直前の車の速度をボイスで告知します。『走行速度は〇〇です』

- 速度は「120 キロ以上／120 キロ以下／110 キロ以下／100 キロ以下／90 キロ以下／80 キロ以下／70 キロ以下／60 キロ以下／50 キロ以下／40 キロ以下／30 キロ以下」のいずれかで告知します。
- 走行速度は、GPS の測位状況により実際の速度と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- トンネル出口ターゲットとトンネル内オービス（👉 27 ページ）は、直前速度告知を行いません。

〈通過告知〉

「オービス通過告知」の ON/OFF ができます。

オービスの撮影ポイントやマイエリアの通過をお知らせします。『…通過します』

- GPS の測位状況により、実際のオービスの直下ではなく、通過前や通過後に告知される場合があります。
- トンネル出口ターゲットとトンネル内オービス（👉 27 ページ）は、通過告知を行いません。

〈制限速度告知〉

約 1km 手前のオービス警報や取締エリア内の警報に続けて、道路の制限速度をお知らせします。

『…制限速度は〇〇です』『スピード注意』

- 制限速度は「30 キロ／40 キロ／50 キロ／60 キロ／70 キロ／80 キロ／90 キロ／100 キロ」のいずれかで告知します。
- 「スピード注意」のお知らせは、速度超過告知を「ON」に設定し、制限速度を超えて走行時のみ告知します。
- 普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。状況に応じた規制速度で走行してください。
- トンネル出口ターゲット（👉 27 ページ）や制限速度が登録されていない取締エリアは、制限速度告知を行いません。

〈カメラ位置告知〉

約 500m 手前のオービス警報に続いて、オービスのカメラ位置をお知らせします。

「500m 先…」 「カメラは〇〇です」

- カメラ位置は「右側」「左側」「正面」のいずれかで告知します。
- トンネル出口ターゲット（👉 27 ページ）は、カメラ位置告知を行いません。

〈制限速度切替告知〉

「高速道制限速度切替りポイント告知」の ON/OFF ができます。

高速道路における制限速度を高速道への進入ポイントやパーキングエリアなどの出口ポイント、高速道切替りポイントでお知らせします。

「高速道制限速度は〇〇です」

- 制限速度は「40 キロ／50 キロ／60 キロ／70 キロ／80 キロ／90 キロ／100 キロ」のいずれかで告知します。
- 普通自動車に対する制限速度をお知らせします。事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。状況に応じた規制速度で走行してください。

〈速度超過告知〉

制限速度告知、直前速度の告知、制限速度切替告知時に制限速度を超えて走行している場合、各告知に続けて『スピード注意』とお知らせします。

- 制限速度を 10km/h 以上超過している場合は「スピード注意」、制限速度を 30km/h 以上超過している場合は「速度超過です スピード注意」とお知らせします。
- 普通自動車の制限速度に対しての速度超過をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。状況に応じた規制速度で走行してください。
- 走行速度は、GPS の測位状況により実際の速度と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

〈取締エリア〉

「取締エリア警告」の設定ができます。

過去に取締りが行われていた場所が、6 種類（ネズミ捕りエリア、移動オービスエリア、追尾式取締エリア、一時停止取締エリア、交差点取締エリア、その他取締エリア）に分けて登録されています。

取締りの頻度別（レベル 2 以上、レベル 3 以上、レベル 4 以上、レベル 5 のみ）に設定が可能です。

取締エリアの約 1km 手前とエリア内に入ったとき、エリア圏外になったときの最大 3 段階でお知らせします。

- トンネル内追尾式取締エリアとトンネル出口直後ネズミ捕りエリアは、「エリア圏外」のお知らせを行いません。（👉 27 ページ）
- 一時停止取締エリアの警告は、「エリア内に入ったとき」のみお知らせします。

●ボイスによるお知らせ（例）

- ・約 1km 手前 → 『1km 先 レベル 5 取締エリアです』
- ・エリア内に入ったとき → 『レベル 5 取締エリアです スピード注意 取締エリアです スピード注意』
- ・エリア圏外になったとき → 『取締エリア外です』

●設定項目

OFF	警告を行いません。
全て	レベル 1 以上（全て）の警告を行います。
レベル 2 以上	レベル 2 ～ 5 の警告を行います。
レベル 3 以上	レベル 3 ～ 5 の警告を行います。
レベル 4 以上	レベル 4 ～ 5 の警告を行います。
レベル 5 のみ	レベル 5 のみ警告を行います。

●取締り頻度（レベル）

レベル 1	取締りを行う頻度が少ない ↓ 取締りを行う頻度が多い
レベル 2	
レベル 3	
レベル 4	
レベル 5	

- ・取締エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、頻度などは目安としてお考えください。

〈検問エリア〉

「検問エリア警告」の設定ができます。

過去に検問が行われていた場所が、4 種類（シートベルト検問エリア、飲酒検問エリア、携帯電話検問エリア、その他の検問エリア）に分けて登録されています。

検問の頻度別（レベル 2 以上、レベル 3 以上、レベル 4 以上、レベル 5 のみ）に設定可能です。

検問エリアの約 1km 手前とエリア内に入ったとき、エリア圏外になったときの 3 段階でお知らせします。

●ボイスによるお知らせ（例）

- ・約 1km 手前 → 『1km 先 レベル 5 検問エリアです』
- ・エリア内に入ったとき → 『レベル 5 検問エリアです 検問エリアです』
- ・エリア圏外になったとき → 『検問エリア外です』

●設定項目

OFF	警告を行いません。
全て	レベル 1 以上（全て）の警告を行います。
レベル 2 以上	レベル 2 ～ 5 の警告を行います。
レベル 3 以上	レベル 3 ～ 5 の警告を行います。
レベル 4 以上	レベル 4 ～ 5 の警告を行います。
レベル 5 のみ	レベル 5 のみ警告を行います。

●検問頻度（レベル）

レベル 1	検問を行う頻度が少ない ↓ 検問を行う頻度が多い
レベル 2	
レベル 3	
レベル 4	
レベル 5	

- ・検問エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、頻度などは目安としてお考えください。

〈交差点監視ポイント〉

「交差点監視ポイント警告」の ON/OFF ができます。

過去に交差点で検問が行われたポイントが登録されていて、約 300 m 手前になると、『（右／左方向）すぐ先交差点監視ポイントです』とお知らせします。

〈信号無視抑止システム〉

「信号無視抑止システム警告」の ON/OFF ができます。

信号無視抑止システムの約 300m 手前から通過直前に、『（右／左方向）すぐ先 信号無視抑止システムです』とお知らせします。

〈高速交通警察隊〉

「高速道 交通警察隊告知」の ON/OFF ができます。

高速道 交通警察隊の約 500m 手前から通過直前に、『（右／左方向）500m 先 高速道 交通警察隊待機所です』とお知らせします。

- ・GPS 測位状況や走行ルートによって、距離の告知『500m 先』を『300m 先／200m 先／100m 先／すぐ先』とお知らせすることがあります。

〈駐禁監視エリア〉

「駐車禁止監視エリア警告」の ON/OFF ができます。

本機に登録されている違法駐車取締り活動ガイドラインの最重点地域・重点地域内で停車すると、『この付近駐禁最重点（重点）エリアです』とお知らせします。

- ・駐車禁止エリアのアイコン（🚫 14 ページ）は、駐禁最重点（重点）エリア内に進入した時点で表示されます。

〈一時停止注意ポイント〉

「一時停止注意ポイント表示」の ON/OFF ができます。

登録されている一時停止注意ポイントをアイコンで表示します。

※東京都 23 区内／名古屋市内／大阪市内の「一時停止注意ポイント」が登録されています。

〈エヌ(N)システム〉

「N システム告知」の ON/OFF ができます。

N システムの約300m手前から通過直前に、『(右／左方向) すぐ先 (高速道) Nシステムです』とお知らせします。

Nシステムとは？

「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車両の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。

〈交通監視システム〉

「交通監視システム告知」の ON/OFF ができます。

交通監視システムの約300m手前から通過直前に、『(右／左方向) すぐ先 交差点監視システムです』とお知らせします。

交通監視システムとは？

交通監視システムとは「画像処理式交通流計測システム」などと言われているシステムで、道路上に設置した CCD カメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種などを計測するものです。

本システムは東京都港湾局の管轄で、計測した車速により『速度落とせ』や『速度オーバー』等を掲示板で警告しますが、スピード取締りの実績はありません。

〈警察署〉

「警察署告知」の ON/OFF ができます。

警察署の約500m手前から通過直前に、『(右／左方向) 500m先 警察署です』とお知らせします。

- GPS測位状況や走行ルートによって、距離の告知「500m 先」を「300m 先／200m 先／100m 先／すぐ先」とお知らせすることがあります。

〈交番〉

「交番表示」の ON/OFF ができます。

登録されている交番のポイントをアイコンで表示します。

〈事故多発エリア〉

「事故多発エリア告知」の ON/OFF ができます。

過去に事故が多発したエリアが登録されていて、約300m 手前になると、『(右／左方向) すぐ先 事故多発エリアです』とお知らせします。

〈車上狙い多発エリア〉

「車上狙い多発エリア告知」の ON/OFF ができます。

本機に登録されている車上狙い多発地域内で停車すると、『この付近車上狙い多発エリアです』とお知らせします。

- 車上狙い多発エリアのアイコン (🚗 14 ページ) は、車上狙い多発エリア内に進入した時点で表示されます。

〈急カーブ〉

「高速道 急カーブ／連続カーブ告知」の ON/OFF ができます。

高速道路の急カーブや連続するカーブにさしかかると、『(右／左方向) この先 高速道 急(連続)カーブです』とお知らせします。

〈分岐合流ポイント〉

「高速道 分岐／合流ポイント告知」の ON/OFF ができます。

高速道路の分岐／合流ポイントにさしかかると、『この先 高速道 分岐(合流)ポイントです』とお知らせします。

- GPS 測位状況によっては、インターチェンジ出口走行中に、本線の分岐を告知することがあります。

〈踏切〉

「踏切表示」の ON/OFF ができます。

登録されている踏切のポイントをアイコンで表示します。

〈ETC レーン〉

「ETCレーン事前案内」の ON/OFF ができます。

ETC のある料金所にさしかかると、『ETCレーンは ○○です』とお知らせします。

- ETCレーン (上記の○○) は、左側、右側、中央、両サイドのいずれかでお知らせします。

〈サービスエリア〉

「サービスエリア告知」の ON/OFF ができます。

サービスエリアの約1km手前で『(右／左方向) 1km 先 高速道サービスエリアです』とお知らせします。

〈パーキングエリア〉

「パーキングエリア告知」の ON/OFF ができます。

パーキングエリアの約1km手前で『(右／左方向) 1km先 高速道パーキングエリアです』とお知らせします。

〈ハイウェイオアシス〉

「ハイウェイオアシス告知」の ON/OFF ができます。

ハイウェイオアシスの約 1km 手前で『(右／左方向) 1km先 高速道ハイウェイオアシスです』とお知らせします。

〈スマート IC (スマートインターチェンジ)〉

「スマート IC 告知」の ON/OFF ができます。

サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシス内にあるスマートインターチェンジをお知らせします。

パーキングエリア、サービスエリア、ハイウェイオアシスの告知後、スマートインターチェンジがある場合は、『1km先 高速道 …スマートインターチェンジです』とお知らせします。

- サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシスの設定が OFF の場合は、スマート IC 告知を行いません。

〈ガソリンスタンド〉

「サービスエリア / パーキングエリア内 ガスステーション告知」の ON/OFF ができます。
 パーキングエリアやサービスエリアの告知後、ガスステーションがある場合は、『1km先 高速道 …ガスステーションがあります』とお知らせします。

- ガスステーションのブランド名が登録されている場合は、ガスステーションのブランド名を告知します。
 『ガスステーションは〇〇です』
- サービスエリアとパーキングエリアの設定が OFF の場合は、ガスステーション告知を行いません。

〈トンネル〉

「高速道 長い / 連続トンネル告知」の ON/OFF ができます。
 高速道路の長いトンネルや連続するトンネルの約 1km(500m)手前で、『(右 / 左方向) 1km(500m)先 高速道 長い(連続)トンネルです』とお知らせします。

〈ハイウェイラジオ〉

「ハイウェイラジオ受信エリア告知」の ON/OFF ができます。
 ハイウェイラジオ受信エリアにさしかかると、『高速道ハイウェイラジオ受信エリアです』とお知らせします。

〈県境〉

「県境告知」の ON/OFF ができます。
 高速道路と主要一般道路の県境にさしかかると、『この先 〇〇県です』とお知らせします。
 • すべての道路の県境が登録されている訳ではありませんので、あらかじめご了承ください。

〈道の駅〉

「道の駅告知」の ON/OFF ができます。
 道の駅の約 1km (500m) 手前で、『(右 / 左方向) 1km(500 m) 先 道の駅です』とお知らせします。

〈ビューポイントパーキング〉

「ビューポイントパーキング告知」の ON/OFF ができます。
 ビューポイントパーキングの約1km (500m) 手前で、『(右 / 左方向) 1km (500m) 先 ビューポイントパーキングです』とお知らせします。

〈駐車場〉

「駐禁エリア付近駐車場表示」の ON/OFF ができます。
 駐禁エリア付近に登録されている駐車場ポイントをアイコン表示します。

〈公衆トイレ〉

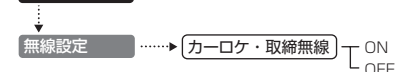
「公衆トイレ表示」の ON/OFF ができます。
 登録されている公衆トイレのポイントをアイコン表示します。

設定メニューにそって、無線の設定変更ができます。

- 詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(32ページ)をご覧ください。

設定メニュー

設定モード (モードボタンを押す)



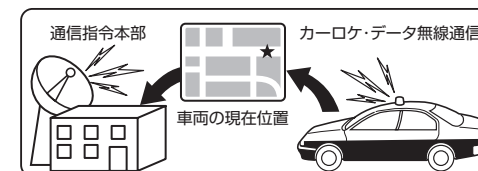
設定項目の詳細説明

〈カーロケ・取締無線〉

本設定を ON にすると、カーロケ無線や取締無線の電波を受信した際、警報画面とボイスでお知らせします。

カーロケ無線とは？

「無線自動車動態表示システム」のことで、通信指令本部が移動局(パトカー等)の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。
 カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPS による緯度・経度情報をデジタル化し、407.7MHz 帯の周波数でデータ伝送していますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。



- カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない(OFF にしている)場合等で、カーロケ無線を受信できないことがあります。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信できる地域であっても、新システムへの移行により、受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域では、カーロケ無線の警報ができません。
- 受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と受信のお知らせがズれる場合があります。

取締無線とは？

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHz の電波を用いた無線で連絡が行われることがあります。

- 取締り現場での連絡方法には 350.1MHz の電波を用いた無線の他に、有線方式などもあり、受信自体ができない場合もあります。

GPS データ更新を行うには、**itv** クラブでのダウンロードや microSD カードによるお届けプラン、本体お預かり更新サービスがございます。

詳しくは、下記ホームページを参照ください。
<http://www.yupiteru.co.jp/gps/index.html>

it's クラブに関する問い合わせ

◆ ユピテル **ity** クラブ窓口

受付時間 10:00～17:30 月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）
TEL. 054-283-5792

◆ **ity.** クラブホームページアドレス

<http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html>

・ 本体お預かり更新サービスをご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、最寄りの弊社営業所・サービス部にご依頼ください。

今すぐ地図表示サービス(無料)

リーダー探知機に表示させた QR コードをバーコードリーダー機能付携帯電話で読み取ると、携帯電話に周辺の地図や観光・レジャー・グルメ・ホテル・温泉などのエンターテイメント情報や季節情報を表示します。

また、周辺の駐車場も一覧表示。「e 燃費」「ぐるなび」にのりつく！

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- バーコードリーダー機能付携帯電話で、インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

● 今すぐ地図表示サービスの流れ

- ① レーダー探知機のファンクションボタンを長押し（約 1 秒）して QR コードを表示させる。
 - ② バーコードリーダー機能付携帯電話で QR コードを読み取り送信する。
- 携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

地図閲覧サービス(無料)

携帯電話やパソコンで専用サイトにアクセスし、緯度・経度や郵便番号、住所を入力すると、周辺の地図や観光・レジャー・グルメ・ホテル・温泉などのエンターテインメント情報を表示します。また、周辺の駐車場も一覧表示。「e 燃費」「ぐるなび」にもリンク！

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

●地図閲覧サービスの流れ

- ① 携帯電話専用サイトにアクセスする。
<http://www.yupiteru-itymap.com/>



- ② レーダー探知機のファンクションボタンを長押し(約 1 秒)して緯度(N)・経度(E)を表示させる。

- ③ 携帯電話に緯度(N)・経度(E)を入力する。

携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

● PC 専用サイト

<http://www.yupiteru-itymap.com/pc/>

詳しくは、弊社ホームページ「**ity**.MAP サービス」(<http://www.yupiteru.co.jp/map/itymap.html>)をご覧ください。

※ 今すぐ地図表示サービス、地図閲覧サービスで使用している地図の著作権は、株式会社昭文社に帰属されます。
地図データの編集・加工による二次使用は、禁じております。

本機と、取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。

スピード違反の取締り方法

大きく分けて3つの方法があります。

- 1. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)**

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。

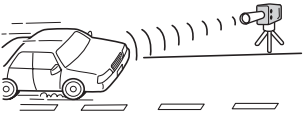
 - 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しないステルス型の場合、事前に探知できません。
- 2. 距離と時間で算出する方法(光電管・ループコイル式オービス)**

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

 - この方式は取締りレーダー波を発射しておりません。GPS ターゲットとして登録されている場合のみ警報することができます。
- 3. 追走して測定する方法(追尾方式)**

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

 - 追尾方式等で取締りレーダー波を発射しない機械式の計測方法の場合は、探知できません。



取締りレーダー波について

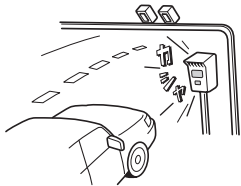
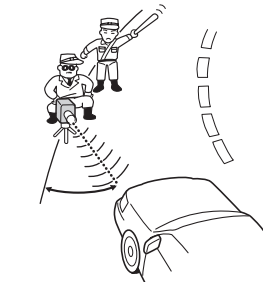
取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

- 定置式**

人が測定装置を道路際に設置して行います。取締りレーダー波は、直進性が強いので、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。
- 自動速度取締り機(新Hシステム、レーダー式オービス)**

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。
- 移動式**

測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。



修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部にご相談ください。

症 状	チェック項目
電源が入らない	- シガープラグの電源スイッチは「入」になっていますか。(➡ 12 ページ) - シガープラグコードが外れていませんか。 - シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。シガープラグを2、3回左右にひねりながら差し込み直してください。 - シガープラグコードの先端キャップ(➡ 7 ページ)をゆるめ、ヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、市販の新しいヒューズ(1A)と交換してください。
エンジンを止めて、イグニッションキーを抜いても電源が切れない	シガーライターソケットの電源が、エンジンの始動/停止と連動して入/切しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、シガープラグの電源スイッチで電源を切ってください。
実写警報、ロードイメージ、音声が出ない	付属の microSD カードを装着していますか。または抜けかけていませんか。
レーダー警報しない	- 電源が入っていましたか。(➡ 12 ページ) - 警報音は鳴りますか。テスト&ミュートボタンを押して確認してください。(➡ 7、13 ページ) - 取締りレーダー波が発射されていなかったか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 - レーダー波を発射しない取締り(光電管式、追尾方式など)やステルス型取締りの場合、事前に探知できませんので、あらかじめご了承ください。 - マイキャンセル登録したエリアではありませんか。(➡ 29 ページ) - インテリジェントキャンセルされていませんか。(➡ 38 ページ) - 受信感度モードが「AAC/ASS」の場合、時速30km未満のときは警報しません。(➡ 38 ページ) 「マナーモード」になっていませんか。⬆️アップボタンを押して解除してください。
GPSターゲット警報しない	- GPS 測位していましたか。(➡ 22 ページ) - 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。
取締りもしていないのに警報機能がはたらく	- 取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能がはたらくことがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 —取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器— - 電波式の自動ドア、防犯センサー/信号機の近くに設置されている車両通過計測機/NTTのマイクロウェーブ通信回線の一部/気象用レーダー、航空レーダーの一部/他のレーダー探知機の一部 - まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。

症 状	チェック項目
警報の途中で警報音が小さくなる	・レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。 (☛ 20 ページ)
誤警報がキャンセルされない	・「インテリジェントキャンセル」の設定は「ON」になっていましたか。 (☛ 38 ページ) ・GPS 測位していましたか。(☛ 22 ページ) ・新 H システムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。 ・取締エリア、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。
取締り現場なのに350.1MHzを受信しない	・「カーロケ・取締無線」を「ON」に設定していましたか。(☛ 47 ページ) ・取締り現場での連絡が無線方式で行われていましたか。連絡には350.1MHzの電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。
何も表示しない	・「マナーモード」になっていませんか。⬆️アップボタンを押して解除してください。 ・「待受画面」の設定が「OFF」ではありませんか。ファンクションボタンを押して待受画面を変更してください。
速度表示が車両の速度計と異なる	・車両の速度計は、数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
リモコンで操作できない	・リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。 (☛ 11 ページ) ・リモコンの赤外線が遮られていませんか。 ・本体の赤外線受光部に太陽光が直接入射していると、操作距離が短くなることがあります。

仕 様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

電源電圧	：DC 12 V (マイナスアース車専用)	動作温度範囲	：－ 20℃～＋ 85℃
消費電流	：待機時：78mA 以下 (UHF 部 OFF 時) 最大：200mA 以下		(GPS 部：－20℃～＋80℃) (UHF 部：－10℃～＋60℃)
受信方式	：[GPS 部] 16 チャンネル / パラレル受信方式 [レーダー部] スィープオシレーター式ダブルスーパーヘテロダイン方式	外形寸法	：[本体] 90(W)× 50(H)× 17(D)mm (突起部除く) [リモコン] 35(W)× 56(H)× 6(D)mm (突起部除く)
表示部	：2.4 インチ液晶ディスプレイ	重量	：[本体] 74g (micro SD カード含む) [リモコン] 11g (電池含む)
受信周波数	：[GPS 部] 1.6GHz 帯 [レーダー部] X バンド / K バンド [UHF 部] 350.1/470.7MHz 帯		

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では TM や ® などの記号を記載しない場合があります。

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から 1 年間です。

●修理をご依頼される時

「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車名（車種）、機種名（品番）、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。

※点検や修理の際、お客様が設定した内容や登録した内容はすべて失われる場合があります。
修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。
あらかじめご了承ください。

○保証期間中のとき

保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容にしたがって修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

ユピテルご相談窓口一覧

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

故障相談や使いかた、付属品の購入方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9：00～17：30 月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

地 区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部 TEL. (011)618-7071 〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条西18丁目 35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部 TEL. (022) 284-2501 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2 喜和ビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部 TEL. (03) 3769-2525 〒108-0023 東京都港区芝浦 4-12-33 芝浦新本ビル 3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部 TEL. (0564) 66-8411 〒444-2144 愛知県岡崎市岩津町榎ノ上3
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知・鳥取・島根・岡山・広島・山口	大阪営業所・サービス部 TEL. (06) 6386-2555 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町53-10
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部 TEL. (092) 552-5351 〒815-0035 福岡県福岡市南区向野 2-3-4-2F

使いかたに関するお問い合わせ

受付時間 10：00～17：30 月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）
お客様ご相談センター TEL. (0564)45-5599

※点検や故障、付属品や別売品の購入に関するご相談等につきましては、お近くの弊社営業所・サービス部までお問い合わせください。